

赤旗まつり

笑顔・元気・決意

1日から3日まで東京・夢の島で開かれた赤旗まつり。3日間で15万人、近畿からもバスツアーや新幹線などで多くの人が参加しました。まつり開催は4年ぶり、国政選挙勝利を受け、いっせい地方選挙に向かっているだけに笑顔・元気・決意があふれていました。**近畿ブロック tent の集いびっしり**

近畿ブロック tent 前では1日午後、和歌山、2日朝に滋賀の集いが行われ、それぞれ50人、130人が参加し、国会議員があいさつしました。



2日午後には大阪・兵庫・京都・奈良の合同の集会が行われ、地方選候補ら400人以上が参加。びっしりの集まりに他府県の参加者から驚きの声が上がりました。近畿選出の山下よしき書記局長、市田忠義副委員長、こくた恵二国対委員長、井上哲士参院国対委員長、宮本岳志衆院議員、辰巳孝太郎、倉林明子両参院議員の7国会議員が勢ぞろいしてあいさつ。清水ただし党大阪府副委員長は絶妙の司会で沸かせ、堀内照文党兵庫県副委員長も決意表明しました。



近畿は全国の党地方議員2682人のうち509人、18.98%を占めます。山下書記局長の「近畿が変われば日本が変わる。日本の夜明けは近畿から。いっせい地方選挙、国政選挙勝利を近畿から」の音頭で「がんばろう」を気合いいっぱい三唱しました(上の写真は4府県の集い)。

衆院比例・近畿4候補を発表 赤旗まつりでは他党派に先駆けて19人の衆院比例候補が発表されました。近畿ブロック(定数29)は、こくた恵二(現)、宮本岳志(現)、清水ただし(新)、堀内照文(新)の4氏です。

